



## 発起人6市長、賛同10首長で国へ要望 自動運転社会実装でデジタル大臣及び国土交通副大臣へ

### 概要説明

四條畷市では、東部地域（田原地域）において、地域内の移動手段の課題解決に向け、7人乗りの低速電気自動車を使用した、自動運転レベル2による定時定路線運行と、事前予約によるデマンド運行を実施しています。現在、自動運転レベル4の実装に向け、各種実証実験や車両改良など様々な取組を進めています。

自動運転レベル4実装に向けた取組を行う一方、無人自動運転サービスとしての活用にあたっては技術面から運用面に至るまで更なる成熟が必要であり、経費面の負担も含め様々な課題に直面しています。これらは、四條畷市のみではなく、自動運転技術の社会実装に取り組む全国の自治体が直面する喫緊の課題となっています。

これらの課題に対応していくため、自動運転技術の社会実装に取り組む全国の自治体間が連携し、国の支援制度の充実や制度の見直しなど、レベル4無人自動運転移動サービスの社会実装の早期実現に向け、デジタル庁及び国土交通省に要望・提言を行います。

#### 1. 日時

令和8年6月9日(火曜日)

15時15分 ～ 15時50分 デジタル庁

16時15分 ～ 17時 国土交通省

#### 2. 会場

デジタル庁（千代田区紀尾井町 1-3 東京ガーデンテラス紀尾井町）

国土交通省（東京都千代田区霞が関 2-1-3）

#### 3. 要望・提言内容

- ・社会実装のための実証実験に取り組む地域に対する支援
- ・自動運転サービス実装後における支援
- ・自動運転技術水準の向上に資する支援

#### 4. 要望先

デジタル大臣

デジタル庁国民向けサービスグループ統括官

国土交通副大臣



**5. 当日参加自治体**

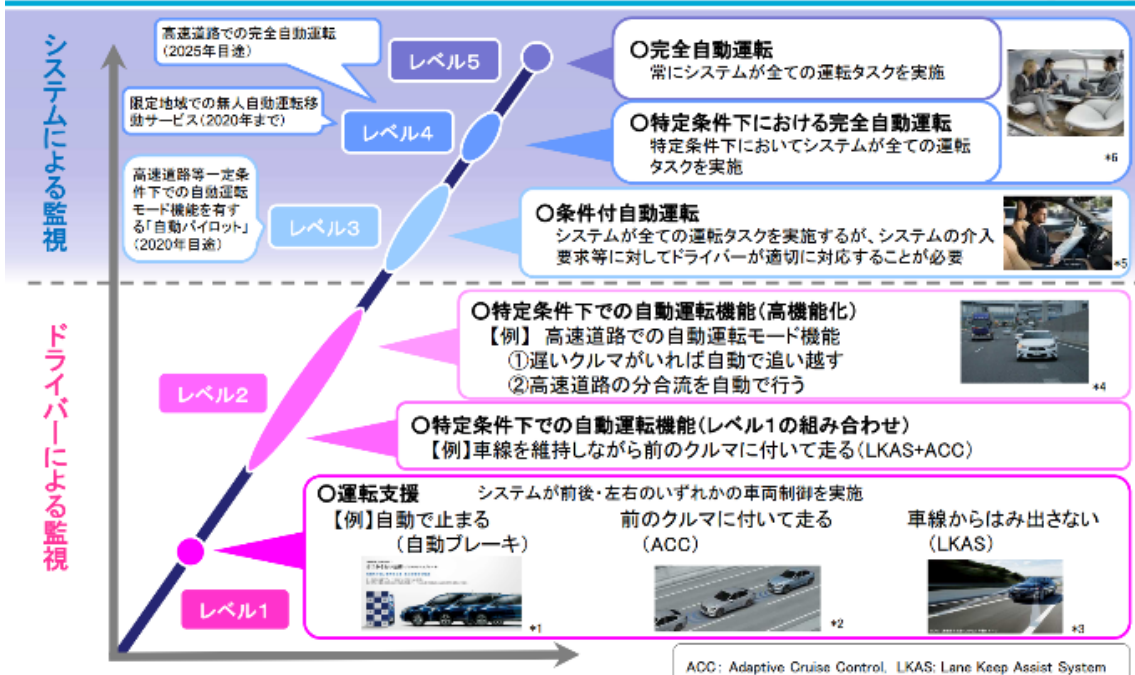
**発起人自治体 (6 団体)**

石川県小松市長、長野県塩尻市長、岐阜県岐阜市長、大阪府四條畷市長、熊本県熊本市副市長、  
沖縄県豊見城市長

**賛同自治体 (10 団体※国土交通省のみ参加/賛同自治体は全 49 団体)**

北海道千歳市長、青森県むつ市長、茨城県常陸太田市長、茨城県境町長、三重県伊勢市長、  
三重県桑名市長、香川県坂出市長、香川県三豊市長、鹿児島県鹿児島市長、鹿児島県南さつま市長

**自動運転のレベル分けについて**



官民ITS構想・ロードマップ2017等を基に作成

\*1 (株)SUBARUホームページ \*2 日産自動車(株)ホームページ \*3 本田技研工業(株)ホームページ  
\*4 トヨタ自動車(株)ホームページ \*5 Volvo Car Corp.ホームページ \*6 CNET JAPANホームページ

問い合わせ

電話 0743-78-5670  
田原支所 担当：溝口、塩見